

日露国際医療セミナー（オンライン）

日時：令和2年11月26日 15:00～18:00

厚生労働省の日露医療協力推進事業の一環として、丸紅株式会社、亀田総合病院、ロシア鉄道病院と合同で「日露国際医療セミナー」を実施した。本セミナーはハバロフスク住民・企業従業員・医療従事者を対象として、「予防医療・健診の重要性」と「新型コロナウイルス感染症の治療」について二部構成で開催された。

当院からは内視鏡医の森山医師が胃がんの早期診断の重要性について、臨床・腫瘍外科の久保医師が乳がん検診について、グローバル感染症センターの下野医師が日本における新型コロナウイルス感染症の現状について発表を行った。

セミナーには1,400人を超える参加があり、予防医療や日本の健診に対する関心の高さがうかがえた。



【セミナーウェブサイト】



【森山医師の発表】



【久保医師の発表】



【下野医師 質疑応答】